

平成 2 5 年度
高砂市民満足度調査
調査結果報告

平成 2 6 年 1 月
高砂市

目次

	ページ
1 調査の概要	1
2 回答者自身のこと	2
3 高砂市のイメージ	4
(1) 愛着・親しみ	4
(2) 住みよさ	5
(3) 住み続けたさ	6
4 市施策の総合的な満足度	7
5 施策ごとの重要度と満足度	8
(1) 分野、項目ごとの評価平均と順位	8
(2) 施策の項目の満足度のランキング	12
(3) 施策の項目の重要度のランキング	17
(4) 重要度と満足度の分布図	23
6 具体的なアイデア	28
7 行政全般へのご意見、改善点	33
8 調査結果についての考え方	38

集計・グラフについて

- ・各表の割合については、小数点2位を四捨五入した数字としています。
- ・各グラフの割合については、小数点1位を四捨五入した数字としています。
- ・このため、各数字を合計した場合100%とならない場合があります。
- ・クロス集計については、対象者数が少ない項目もありますので参考としてください。
(クロス集計…データの中から複数の項目を抽出して集計を行う手法で、今回の調査では年齢や地区等で各選択を集計しています。)

1 調査の概要

市施策に対する「総合評価」及び「市に対するイメージ」についての総合的な市民の評価を確認するとともに、総合計画の施策の分野ごとに「満足度」（現在の評価）と「重要度」（これからの大切さ）に対する評価により、総合計画の進捗評価を行い、今後の施策の実施にあたっての参考とするため、以下のとおり調査しました。

（１） 調査方法

- ①送付先 18歳以上の市民412人を男女・年齢・地区を勘案して住民基本台帳から無作為抽出して郵送で依頼
- ②実施期間 平成25年9月27日（金）～ 平成25年10月21日（月）
- ③その他
- ・実施期間内に開催される各種団体等の会議で依頼（広報たかさご10月号で周知）
 - ・サービスコーナー等公共施設に設置
 - ・市ホームページで公開、依頼（電子申請で回答可）

送付者数

（人）

	高砂	荒井	伊保	中筋	曾根	米田	阿弥陀	北浜	合計
18～29歳	7	11	15	5	8	14	10	3	73
30～39歳	5	10	14	5	9	13	8	4	68
40～49歳	6	9	14	4	10	14	6	6	69
50～59歳	6	8	14	5	8	13	8	3	65
60～69歳	8	10	14	5	12	14	10	7	80
70歳以上	7	5	10	4	7	13	6	5	57
合計	39	53	81	28	54	81	48	28	412

（２） 回収結果

回答者 186人（郵送・持参で回答172人、電子申請で回答14人）

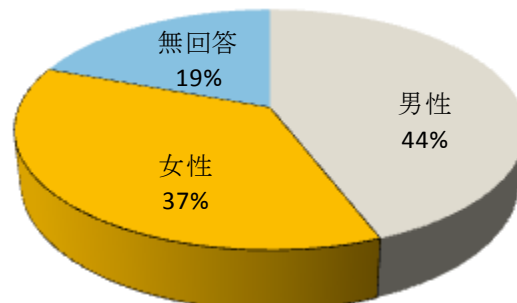
回収率 186人／412人（郵送で依頼した人） 45.1％

2 回答者自身のこと

(1) 性別

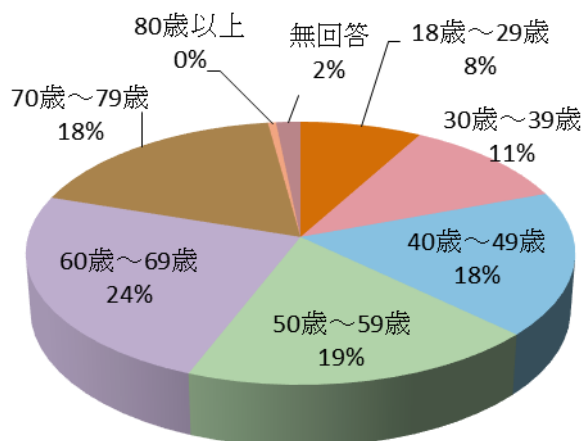
選択肢	回答数	割合
男性	82	44.1%
女性	68	36.6%
無回答	36	19.4%
合計	186	100.0%

※本設問において、調査票の記載場所がわかりにくかったため、無回答者が増えています。



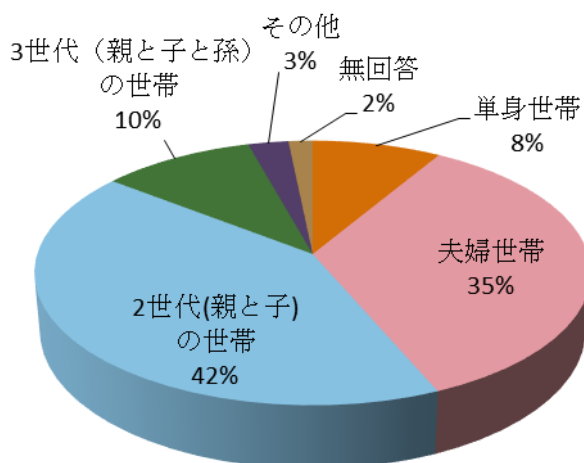
(2) 年齢

選択肢	回答数	割合
18 歳～29 歳	15	8.1%
30 歳～39 歳	21	11.3%
40 歳～49 歳	33	17.7%
50 歳～59 歳	35	18.8%
60 歳～69 歳	45	24.2%
70 歳～79 歳	33	17.7%
80 歳以上	1	0.5%
無回答	3	1.6%
合計	186	100.0%



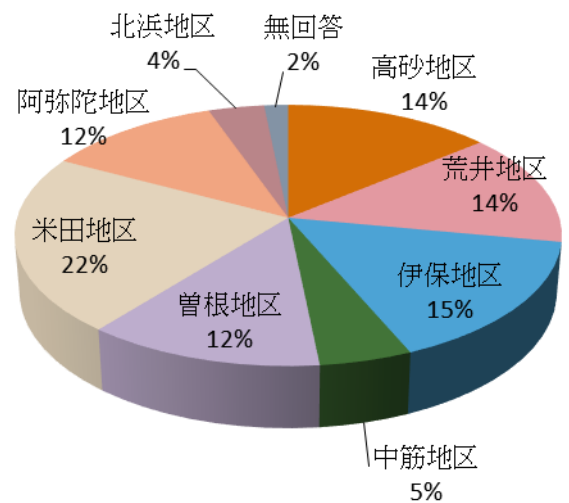
(3) 家族構成

選択肢	回答数	割合
単身世帯	16	8.6%
夫婦世帯	65	34.9%
2 世代(親と子)の世帯	78	41.9%
3 世代(親と子と孫)の世帯	19	10.2%
その他	5	2.7%
無回答	3	1.6%
合計	186	100.0%



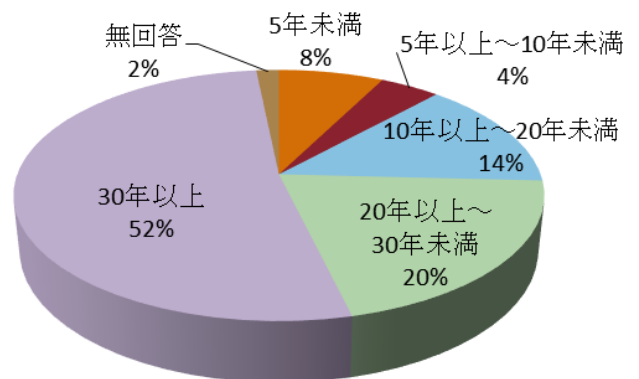
(4) 居住地区

選択肢	回答数	割合
高砂地区	26	14.0%
荒井地区	26	14.0%
伊保地区	29	15.6%
中筋地区	9	4.8%
曾根地区	23	12.4%
米田地区	41	22.0%
阿弥陀地区	22	11.8%
北浜地区	7	3.8%
無回答	3	1.6%
合計	186	100.0%
わからない	0	



(5) 市内居住期間

選択肢	回答数	割合
5 年未満	14	7.5%
5 年以上～10 年未満	8	4.3%
10 年以上～20 年未満	26	14.0%
20 年以上～30 年未満	38	20.4%
30 年以上	97	52.2%
無回答	3	1.6%
合計	186	100.0%



(6) 職業

選択肢	回答数	割合
給与所得者	68	36.6%
パート・アルバイト	21	11.3%
農林水産業	0	0.0%
自営業	8	4.3%
家事従事者	30	16.1%
学生	4	2.2%
無職	50	26.9%
その他	4	2.2%
無回答	1	0.5%
合計	186	100.0%

(7) 通勤通学先

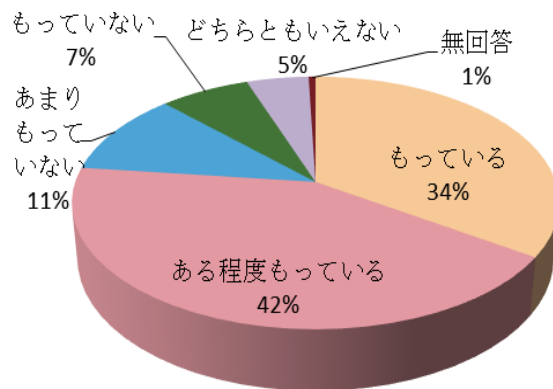
選択肢	回答数	割合
高砂市内(自宅含む)	61	32.8%
加古川市、明石市、 稲美町、播磨町	21	11.3%
神戸市、阪神間の市	7	3.8%
姫路市	10	5.4%
その他	6	3.2%
なし	73	39.2%
無回答	8	4.3%
合計	186	100.0%

3 高砂市のイメージ

(1) 愛着・親しみ

あなたは、高砂市に「自分のまち」として、どの程度『愛着・親しみ』をもっていますか。

選択肢	回答数	割合
もっている	64	34.4%
ある程度もっている	79	42.5%
あまりもっていない	20	10.8%
もっていない	13	7.0%
どちらともいえない	9	4.8%
無回答	1	0.5%
合計	186	100.0%



「もっている」「ある程度もっている」という人の割合が76.9%、「もっていない」「あまりもっていない」という人の割合が17.8%という結果でした。

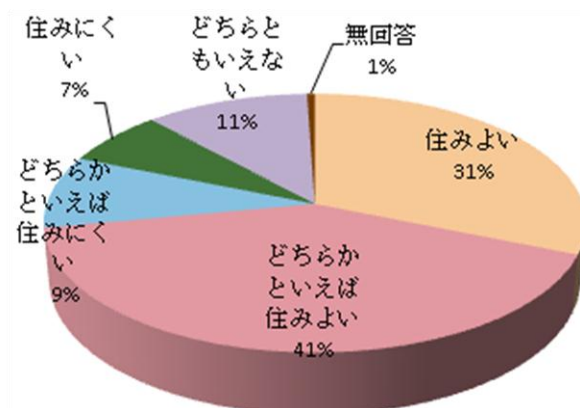
(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		もっている ある程度もっている	もっていない あまりもっていない
全体		76.9%	17.8%
性別	男性	79.3%	17.1%
	女性	73.5%	20.6%
年齢	18歳～29歳	60.0%	26.7%
	30歳～39歳	52.4%	42.9%
	40歳～49歳	78.8%	18.2%
	50歳～59歳	82.9%	11.4%
	60歳～69歳	80.0%	13.3%
	70歳以上	91.2%	8.8%
地区	高砂	61.5%	34.6%
	荒井	80.8%	15.4%
	伊保	89.7%	10.3%
	中筋	77.8%	11.1%
	曾根	82.6%	13.0%
	米田	75.6%	22.0%
	阿弥陀	77.3%	13.6%
	北浜	71.4%	0%
市内居住期間	5年未満	57.1%	28.6%
	5年以上10年未満	50.0%	50.0%
	10年以上20年未満	65.4%	30.8%
	20年以上30年未満	71.1%	18.4%
	30年以上	87.6%	10.3%

(2) 住みよさ

あなたは、高砂市を住みよいまちだと感じますか。

選択肢	回答数	割合
住みよい	58	31.2%
どちらかといえば住みよい	76	40.9%
どちらかといえば住みにくい	17	9.1%
住みにくい	13	7.0%
どちらともいえない	21	11.3%
無回答	1	0.5%
合計	186	100.0%



「住みよい」「どちらかといえば住みよい」という人の割合が72.1%、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」という人の割合が18.3%という結果でした。

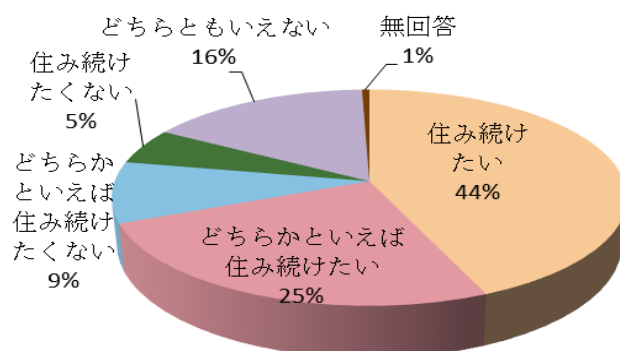
(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		住みよい どちらかといえば住みよい	住みにくい どちらかといえば住みにくい
全体		72.1%	18.3%
性別	男性	72.0%	17.1%
	女性	73.5%	11.8%
年齢	18歳～29歳	66.7%	26.7%
	30歳～39歳	57.1%	33.3%
	40歳～49歳	78.8%	9.1%
	50歳～59歳	77.1%	11.4%
	60歳～69歳	68.9%	17.8%
	70歳以上	79.4%	8.8%
地区	高砂	57.7%	19.2%
	荒井	76.9%	11.5%
	伊保	82.8%	10.3%
	中筋	77.8%	11.1%
	曾根	78.3%	21.7%
	米田	73.2%	19.5%
	阿弥陀	72.7%	18.2%
	北浜	42.9%	0%
市内居住期間	5年未満	71.4%	21.4%
	5年以上10年未満	62.5%	25.0%
	10年以上20年未満	73.1%	15.4%
	20年以上30年未満	63.2%	21.1%
	30年以上	76.3%	13.4%

(3) 住み続けたさ

あなたは、今後も高砂市に住み続けたいと思いますか。

選択肢	回答数	割合
住み続けたい	81	43.5%
どちらかといえば住み続けたい	47	25.3%
どちらかといえば住み続けたくない	17	9.1%
住み続けたくない	10	5.4%
どちらともいえない	30	16.1%
無回答	1	0.5%
合計	186	100.0%



「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」という人の割合が68.8%、「住み続けたくない」「どちらかといえば住み続けたくない」という人の割合が14.5%という結果でした。

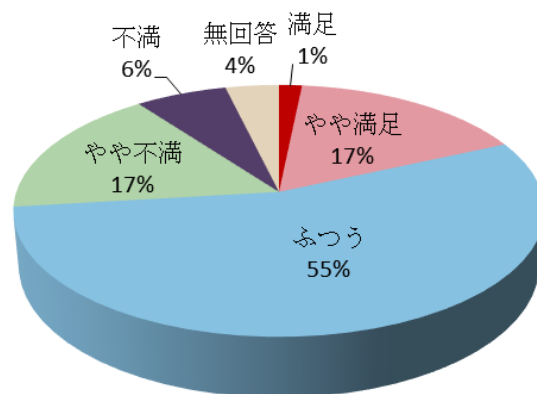
(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		住み続けたい どちらかといえば住み続けたい	住み続けたくない どちらかといえば住み続けたくない
全体		68.8%	14.5%
性別	男性	72.0%	15.9%
	女性	64.7%	11.8%
年齢	18歳～29歳	40.0%	26.7%
	30歳～39歳	52.4%	23.8%
	40歳～49歳	69.7%	12.1%
	50歳～59歳	74.3%	11.4%
	60歳～69歳	73.3%	17.8%
	70歳以上	82.4%	2.9%
地区	高砂	46.2%	26.9%
	荒井	73.1%	11.5%
	伊保	75.9%	6.9%
	中筋	88.9%	11.1%
	曾根	78.3%	8.7%
	米田	75.6%	14.6%
	阿弥陀	72.7%	13.6%
	北浜	14.3%	28.6%
市内居住期間	5年未満	42.9%	21.4%
	5年以上10年未満	37.5%	50.0%
	10年以上20年未満	73.1%	7.7%
	20年以上30年未満	63.2%	21.1%
	30年以上	76.3%	10.3%

4 市施策の総合的な満足度

高砂市の行政施策に対する総合的な満足度について

選択肢	回答数	割合
満足	3	1.6%
やや満足	31	16.7%
ふつう	102	54.8%
やや不満	31	16.7%
不満	12	6.5%
無回答	7	3.8%
合計	186	100.0%



「満足」「やや満足」という人の割合が18.3%、
「不満」「やや不満」という人の割合が23.2%
という結果でした。

また、満足を5点、不満を1点と5点満点で換算した場合、2.90点という結果でした。

(性別、年齢、地区別の回答割合)

選択肢		満足・やや満足	不満・やや不満	評価(5点満点)
全体		18.3%	23.2%	2.90
性別	男性	19.5%	26.8%	2.88
	女性	22.1%	23.5%	2.94
年齢	18歳～29歳	6.7%	20.0%	2.80
	30歳～39歳	19.0%	19.0%	2.90
	40歳～49歳	21.2%	27.3%	2.91
	50歳～59歳	25.7%	37.1%	2.79
	60歳～69歳	11.1%	13.3%	2.95
	70歳以上	20.6%	20.6%	3.00
地区	高砂	19.2%	30.8%	2.88
	荒井	19.2%	15.4%	3.04
	伊保	17.2%	24.1%	2.82
	中筋	0%	44.4%	2.44
	曾根	21.7%	17.4%	3.00
	米田	19.5%	22.0%	2.92
	阿弥陀	27.3%	13.6%	3.10
	北浜	0%	28.6%	2.71
市内居住期間	5年未満	35.7%	21.4%	3.14
	5年以上10年未満	0%	12.5%	2.88
	10年以上20年未満	19.2%	26.9%	2.81
	20年以上30年未満	15.8%	21.1%	2.92
	30年以上	17.5%	23.7%	2.89

※評価は、満足5点、やや満足4点、ふつう3点、やや不満2点、不満1点とした場合の無回答を除く平均点です。

5 施策ごとの重要度と満足度

(1) 分野、項目ごとの評価平均と順位

下記の総合計画の8分野61項目について、「重要度」（これから大切さ）と「満足度」（現在の評価）の質問に対していただいた回答を下記の配点で点数化し、5点満点とした場合の評価及び順位を算出しました。（無回答者を除く。）

評価点	1点	2点	3点	4点	5点
重要度	重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要
満足度	不満	やや不満	どちらともいえない	やや満足	満足

分野	施策の項目	重要度		満足度		重要度—満足度
		評価平均	順位	評価平均	順位	
参画と協働	1 市民参画(市政・まちづくりへ参画できる機会の充実)	3.93	28	2.79	52	1.14
	2 広報・広聴活動の充実	3.96	23	3.11	12	0.85
	3 地域コミュニティ活動の促進	3.83	36	3.01	23	0.82
	参画と協働の推進	3.91	4/8	2.97	4/8	
健康・福祉	4 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.34	5	3.04	17	1.30
	5 子育て支援の充実	4.32	7	2.99	26	1.33
	6 ひとり親家庭の自立支援	3.95	24	2.91	36	1.05
	7 障がい者福祉の充実	4.20	11	2.86	41	1.33
	8 高齢者福祉、介護保険事業の充実	4.26	8	2.82	49	1.44
	9 生活困窮者への支援	3.59	48	2.98	28	0.62
	10 健康増進(市民の健康づくり、疾病予防)	4.09	16	3.15	10	0.94
	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.40	4	2.86	40	1.54
	12 福祉医療の充実(高齢者、乳幼児、障がい者、母子家庭等への医療費助成)	4.10	15	2.96	31	1.14
	健康・福祉	4.14	2/8	2.951	6/8	

分野	施策の項目	重要度		満足度		重要度— 満足度
		評価平均	順位	評価平均	順位	
教育・文化など	13 幼児教育(幼稚園)の充実	3.94	25	3.15	11	0.80
	14 義務教育(小中学校)の充実	4.11	14	3.20	8	0.91
	15 家庭・地域と学校との連携	4.00	22	3.17	9	0.83
	16 学習環境の整備(学校施設整備、給食、空調など)	3.86	33	2.99	27	0.87
	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	3.92	29	2.58	61	1.34
	18 生涯学習の充実	3.63	47	2.84	44	0.79
	19 スポーツ活動の推進	3.59	49	3.02	20	0.56
	20 芸術・文化の振興	3.46	57	2.94	34	0.52
	21 国際交流の推進	3.31	61	2.96	32	0.35
	22 人権教育・人権啓発	3.42	59	3.02	19	0.39
	23 男女共同参画の推進	3.39	60	2.96	30	0.43
	教育・文化など	3.69	7/8	2.98	3/8	
安全・安心	24 消防活動	4.26	9	3.45	3	0.80
	25 救急活動	4.41	3	3.44	4	0.98
	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.53	2	2.84	45	1.70
	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.55	1	2.70	58	1.85
	28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.34	6	2.85	42	1.48
	29 交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	4.09	17	2.92	35	1.17
	30 平和行政の推進(平和意識の普及・啓発)	3.51	52	3.02	22	0.50
	31 消費生活(消費者保護対策、消費生活相談など)	3.69	44	3.04	15	0.64
	安全・安心	4.17	1/8	3.03	2/8	

分野	施策の項目	重要度		満足度		重要度— 満足度
		評価平均	順位	評価平均	順位	
生活環境	32 上水道の供給	4.15	13	3.76	1	0.39
	33 下水道の整備	4.17	12	3.62	2	0.55
	34 ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	4.21	10	3.33	5	0.88
	35 広域(加古川市・稲美町・播磨町)ごみ処理の推進	3.81	37	3.03	18	0.78
	36 し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	3.75	40	3.26	6	0.50
	37 斎場の運営、市有墓地の整備	3.64	46	3.23	7	0.40
	38 地球温暖化対策(温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進)	3.90	31	2.97	29	0.93
	39 地域環境の保全(公害対策、生活環境の向上)	4.05	18	3.02	21	1.03
	生活環境	3.96	3/8	3.28	1/8	
都市基盤の整備	40 土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	3.90	32	2.82	48	1.08
	41 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	3.92	30	2.72	57	1.19
	42 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	4.03	20	2.81	50	1.22
	43 公園・緑地の整備	3.72	42	2.89	39	0.83
	44 河川・港湾の整備、活用	3.71	43	2.83	47	0.87
	45 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	3.48	54	2.85	43	0.64
	46 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	3.81	39	2.73	56	1.08
	47 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	3.66	45	2.84	46	0.82
	都市基盤の整備	3.78	6/8	2.81	7/8	

分野	施策の項目	重要度		満足度		重要度－満足度
		評価平均	順位	評価平均	順位	
産業等の振興	48 農業の振興	3.47	56	2.99	25	0.48
	49 水産業の振興	3.46	58	3.05	14	0.41
	50 工業の振興、企業誘致の促進	3.75	41	3.08	13	0.67
	51 商業の振興	3.86	34	2.81	51	1.05
	52 勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)	3.85	35	2.90	37	0.95
	53 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	3.57	50	2.90	38	0.67
	54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.47	55	2.95	33	0.52
産業等の振興		3.63	8/8	2.954	5/8	
行政経営	55 市の財政運営の健全化(土地開発公社解散など)	3.94	27	2.75	55	1.19
	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	3.94	26	2.60	60	1.34
	57 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	4.05	19	2.77	54	1.27
	58 市職員の人材育成の推進	4.01	21	2.65	59	1.36
	59 市役所庁舎の整備	3.49	53	2.77	53	0.72
	60 広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)	3.81	38	2.99	24	0.81
	61 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	3.53	51	3.04	16	0.49
行政経営		3.82	5/8	2.80	8/8	
全61項目の平均		3.89		2.98		

重要度においては、すべての項目が5点満点中3点以上とされているなか、施策の分野では「安全・安心」「福祉・健康」が4点を超えています。一方、満足度においては、4点台はなく、3点を超えているのが、施策の分野では「生活環境」「安全・安心」のみでした。

(2) 施策の項目の満足度のランキング

① 全回答者の上位満足度

61項目中の満足度の評価の高いベスト5です。

普段の暮らしにかかせない上下水道、消防・救急、ごみ処理という項目が上位となっています。

評価平均の最高点が3.76点で、61項目全て満足度が高くないという結果でした。

順位	施策の項目	不満	やや不満	どちらとも いえない	やや満足	満足	合計	評価 平均
1	32 上水道の供給	1	10	56	75	36	178	3.76
2	33 下水道の整備	4	16	53	76	29	178	3.62
3	24 消防活動	3	7	82	69	11	172	3.45
4	25 救急活動	3	10	78	68	11	170	3.44
5	34 ごみ処理(収集業務、 ごみ減量化対策など)	9	28	56	73	17	183	3.33

② 全回答者の下位満足度

61項目中の満足度の評価の低いワースト5です。

社会教育施設、公共施設の整備や浸水対策、交通網の充実のインフラ整備の満足度が低くなっています。また市職員の人材育成も低い満足度となっています。

順位	施策の項目	不満	やや不満	どちらとも いえない	やや満足	満足	合計	評価 平均
57	41 地域交通網の充実 (バスの充実、道路の整備 など)	17	51	80	22	7	177	2.72
58	27 浸水対策(河川、ため 池、水路、下水道雨水の 整備)	25	42	72	33	3	175	2.70
59	58 市職員の人材育成の 推進	19	41	97	12	3	172	2.65
60	56 老朽化した公共施設 の整備(長寿命化・最適 化・耐震化)	21	40	104	6	3	174	2.60
61	17 社会教育施設の整備 (図書館、教育センター、 公民館など)	25	53	69	16	8	171	2.58

③ 年齢別の満足度順位

18歳から29歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	33 下水道の整備	3.64
2	32 上水道の供給	3.62
3	24 消防活動	3.43

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.47
60	42 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	2.40
61	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.27

30歳から39歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	32 上水道の供給	3.84
2	33 下水道の整備	3.63
3	37 斎場の運営、市有墓地の整備	3.61

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	5 子育て支援の充実	2.63
60	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	2.55
61	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.40

40歳から49歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	32 上水道の供給	3.73
2	33 下水道の整備	3.52
3	13 幼児教育(幼稚園)の充実	3.30

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
58	28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	2.58
	46 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	
60	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.53
61	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	2.42

50歳から59歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	24 消防活動	3.75
2	32 上水道の供給	3.68
3	25 救急活動	3.66

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
58	40 土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	2.65
	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	
60	58 市職員の人材育成の推進	2.63
61	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.59

60歳から69歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	32 上水道の供給	3.70
2	33 下水道の整備	3.60
3	25 救急活動	3.38

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	58 市職員の人材育成の推進	2.64
60	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	2.59
61	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.49

70歳以上

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	32 上水道の供給	3.97
2	33 下水道の整備	3.79
3	34 ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	3.78

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	47 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	2.70
60	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	2.69
61	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.67

④ 地区別の満足度順位

高砂

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.71
2	33 下水道の整備	3.60
3	25 救急活動	3.46

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	16 学習環境の整備(学校施設整備、給食、空調など)	2.68
60	51 勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)	2.67
61	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.40

荒井

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.68
2	33 下水道の整備	3.60
3	36 し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	3.58

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	2.60
60	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.58
61	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.48

伊保

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.72
2	33 下水道の整備	3.45
3	24 消防活動	3.38

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	44 河川・港湾の整備、活用	2.54
60	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	2.48
61	41 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.38

中筋

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	37 斎場の運営、市有墓地の整備	3.67
2	32 上水道の供給	3.56
	33 下水道の整備	

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
58	2 広報・広聴活動の充実	2.38
	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	
60	8 高齢者福祉、介護保険事業の充実	2.13
61	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.11

曾根

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.74
2	25 救急活動	3.64
	33 下水道の整備	3.64

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	46 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	2.64
60	58 市職員の人材育成の推進	2.61
61	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.57

米田

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.95
2	33 下水道の整備	3.87
3	34 ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	3.67

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	1 市民参画(市政・まちづくりへ参画できる機会の充実)	2.64
60	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	2.63
61	56 老朽化した公共施設の整備(長寿命化・最適化・耐震化)	2.56

阿弥陀

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.95
2	33 下水道の整備	3.63
3	24 消防活動	3.53

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.63
60	42 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	2.53
61	41 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	2.33

北浜

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	32 上水道の供給	3.43
2	24 消防活動	3.33
	36 し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	2.43
60	55 市の財政運営の健全化(土地開発公社解散など)	2.29
61	58 市職員の人材育成の推進	2.14

(3) 施策の項目の重要度のランキング

① 全回答者の上位重要度

61項目中の重要度の評価の高いベスト5です。

浸水対策、防災活動、救急活動、地域医療の強化、地域福祉の取組みなど暮らしの中での安全安心施策が重要という結果となっています。

順位	施策の項目	重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	合計	評価平均
1	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	0	0	14	53	113	180	4.55
2	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	1	0	14	52	113	180	4.53
3	25 救急活動	1	1	20	57	98	177	4.41
4	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	0	0	22	64	95	181	4.40
5	4 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	1	3	26	51	94	175	4.34

② 全回答者の下位重要度

61項目中の重要度の評価の低いワースト5です。

評価平均の最低点でも3.31点で、61項目全てにおいて、重要でないという結果ではありませんでした。

順位	施策の項目	重要でない	あまり重要でない	どちらともいえない	やや重要	重要	合計	評価平均
57	20 芸術・文化の振興	3	16	68	70	16	173	3.46
58	49 水産業の振興	4	9	84	52	22	171	3.46
59	22 人権教育・人権啓発	5	18	73	54	23	173	3.42
60	23 男女共同参画の推進	7	15	78	51	23	174	3.39
61	21 国際交流の推進	8	18	78	50	19	173	3.31

③ 年齢別の重要度順位

18歳から29歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	5 子育て支援の充実	4.50
2	4 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.33
	8 高齢者福祉、介護保険事業の充実	
	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	
	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	37 斎場の運営、市有墓地の整備	3.36
60	38 地球温暖化対策(温室効果ガス削減、資源の有効活用・再利用対策の推進)	3.20
61	20 芸術・文化の振興	3.07

30歳から39歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.76
2	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.71
3	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.62
	25 救急活動	
	28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.24
	61 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	
61	59 市役所庁舎の整備	2.95

40歳から49歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価平均
1	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.73
2	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.64
3	5 子育て支援の充実	4.53

ワースト3

順位	施策の項目	評価平均
59	21 国際交流の推進	3.15
	22 人権教育・人権啓発	
61	48 農業の振興	3.13

50歳から59歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.55
2	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.48
3	25 救急活動	4.42

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	45 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	3.34
60	48 農業の振興	3.32
	49 水産業の振興	

60歳から69歳

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.60
2	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.56
3	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.55

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	30 平和行政の推進(平和意識の普及・啓発)	3.41
60	23 男女共同参画の推進	3.28
61	21 国際交流の推進	3.21

70歳以上

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	25 救急活動	4.44
2	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.32
	58 市職員の人材育成の推進	

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	21 国際交流の推進	3.42
60	19 スポーツ活動の推進	3.39
	20 芸術・文化の振興	

④ 地区別の重要度順位

高砂

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.56
2	25 救急活動	4.46
3	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.40

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	22 人権教育・人権啓発	3.26
60	21 国際交流の推進	3.25
61	23 男女共同参画の推進	3.17

荒井

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.60
2	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.54
3	25 救急活動	4.44

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	22 人権教育・人権啓発	3.20
	48 農業の振興	
	49 水産業の振興	

伊保

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.57
2	4 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.55
3	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.54

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
59	21 国際交流の推進	3.44
60	54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.42
61	20 芸術・文化の振興	3.41

中筋

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	24 消防活動	4.78
	25 救急活動	
	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
58	19 スポーツ活動の推進	2.89
	59 市役所庁舎の整備	
60	21 国際交流の推進	2.78
	61 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	

曾根

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.45
2	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.41
3	4 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.35

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
55	21 国際交流の推進	3.50
	22 人権教育・人権啓発	
	49 水産業の振興	
	53 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	
	54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	
60	23 男女共同参画の推進	3.32
61	19 スポーツ活動の推進	3.14

米田

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.73
2	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.68
3	11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.58

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
58	48 農業の振興	3.38
	53 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	
60	21 国際交流の推進	3.30
61	54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	3.26

阿弥陀

ベスト3

順位	施策の項目	評価 平均
1	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.50
2	4 地域福祉の取組みの推進(住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり)	4.47
3	26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.35

ワースト3

順位	施策の項目	評価 平均
58	9 生活困窮者への支援	3.35
	47 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	
	53 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	
61	59 市役所庁舎の整備	3.05

北浜

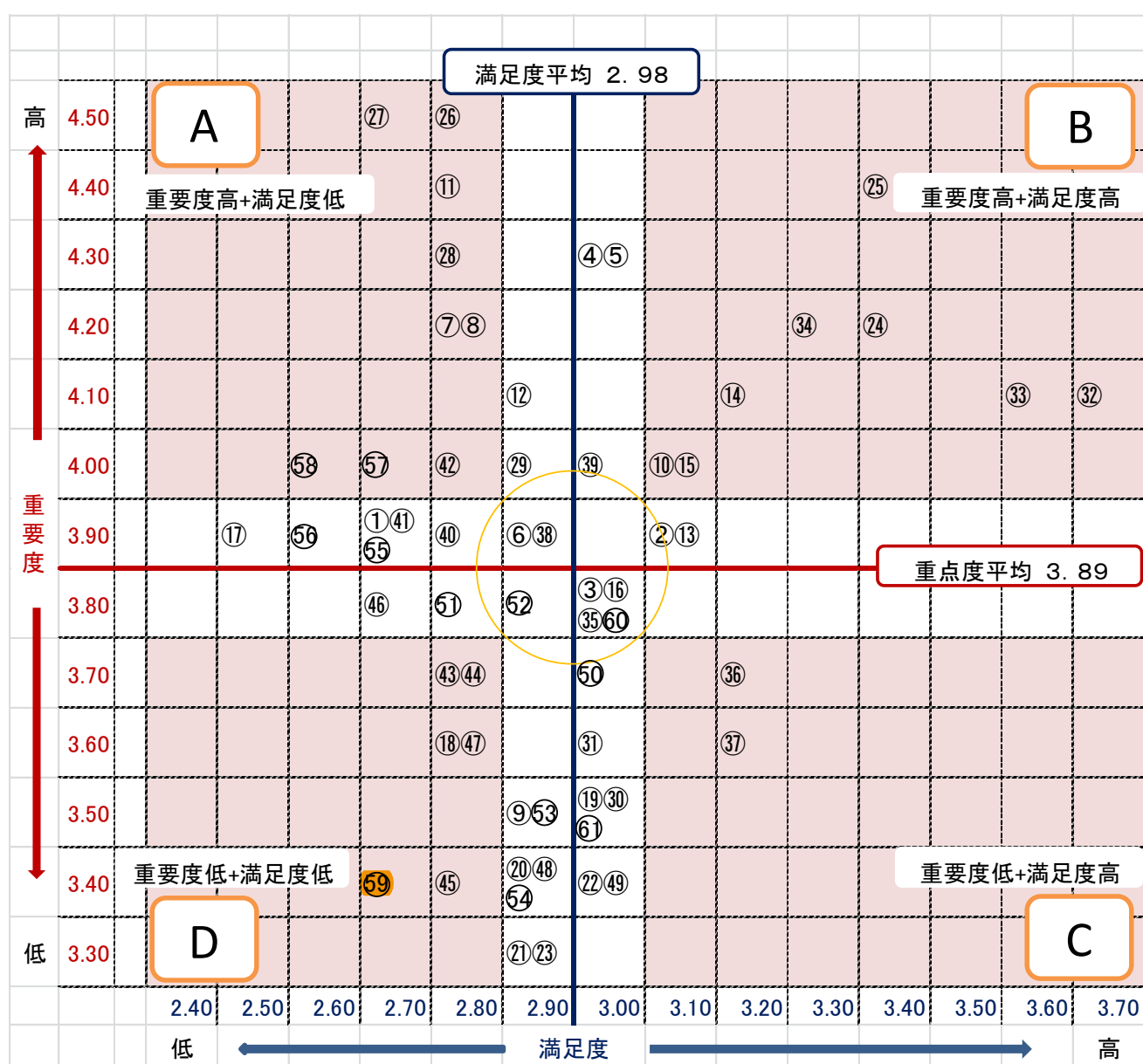
順位	施策の項目	評価平均
1	25 救急活動	4.43
	27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	
3	28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.29

順位	施策の項目	評価平均
54	21 国際交流の推進	3.00
	45 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	
	48 農業の振興	
	49 水産業の振興	
	54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	
	61 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	
60	3 地域コミュニティ活動の促進	2.86
	59 市役所庁舎の整備	

(4) 重要度と満足度の分布図

施策の各項目について、重要度を縦軸に、満足度を横軸にとり、全項目の評価点の平均値を境として4つのエリアに分類しました。

- A 重点実施エリア(重要度高+満足度低)
- B 現状維持エリア(重要度高+満足度高)
- C 現状十分エリア(重要度低+満足度高)
- D 見直しエリア(重要度低+満足度低)

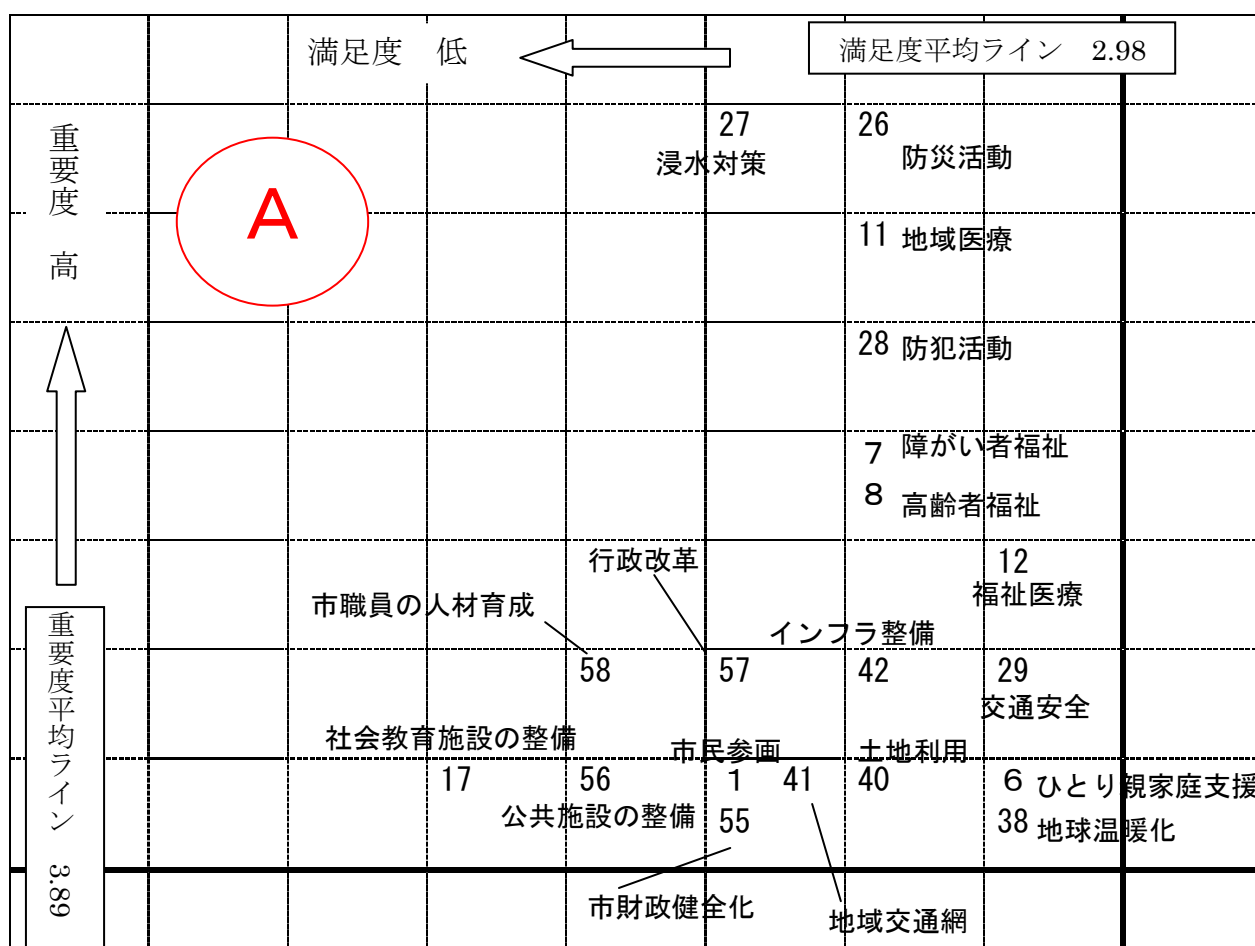


(注) 上記の表の丸付き数字は、施策の項目の番号

A 重点実施エリア(重要度高＋満足度低)

これからの重要度が平均より上位であるにもかかわらず、現在の満足度が平均より低い項目の一覧です。

優先的に施策の推進を図る必要があると考えられます。



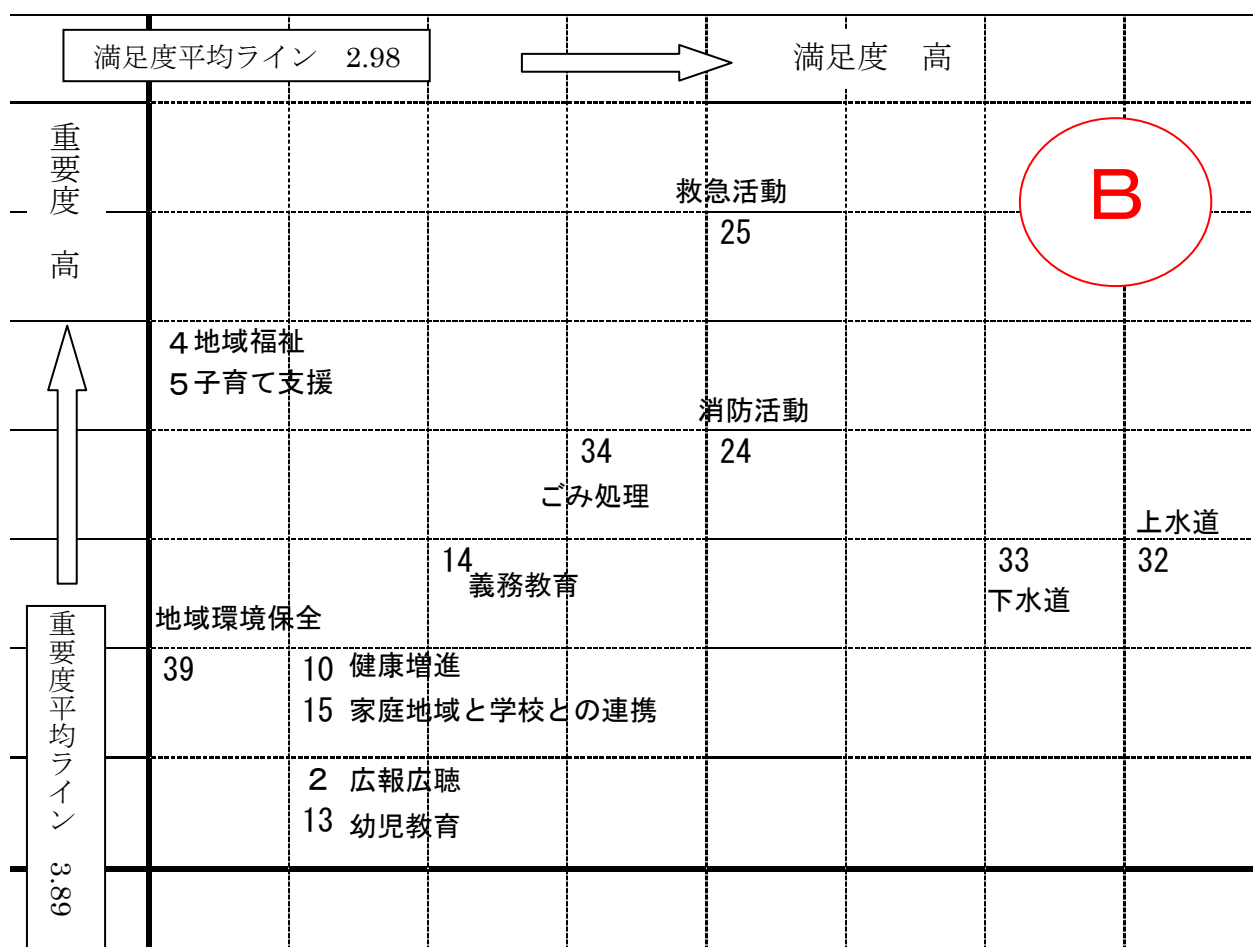
主な項目

施策の項目	重要度		満足度	
	評価	順位	評価	順位
27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	4.55	1	2.70	58
26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	4.53	2	2.84	45
11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	4.40	4	2.86	40
28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	4.34	6	2.85	42
7 障がい者福祉の充実	4.20	11	2.86	41
8 高齢者福祉、介護保険事業の充実	4.26	8	2.82	49
42 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	4.03	20	2.81	50
57 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	4.05	19	2.77	54
58 市職員の人材育成の推進	4.01	21	2.65	59

B 現状維持エリア(重要度高+満足度高)

これからの重要度が平均より上位であり、かつ現在の満足度が平均よりも高い項目の一覧です。

現状を維持しながら、さらに満足度を高める施策の推進を図る必要があると考えられます。

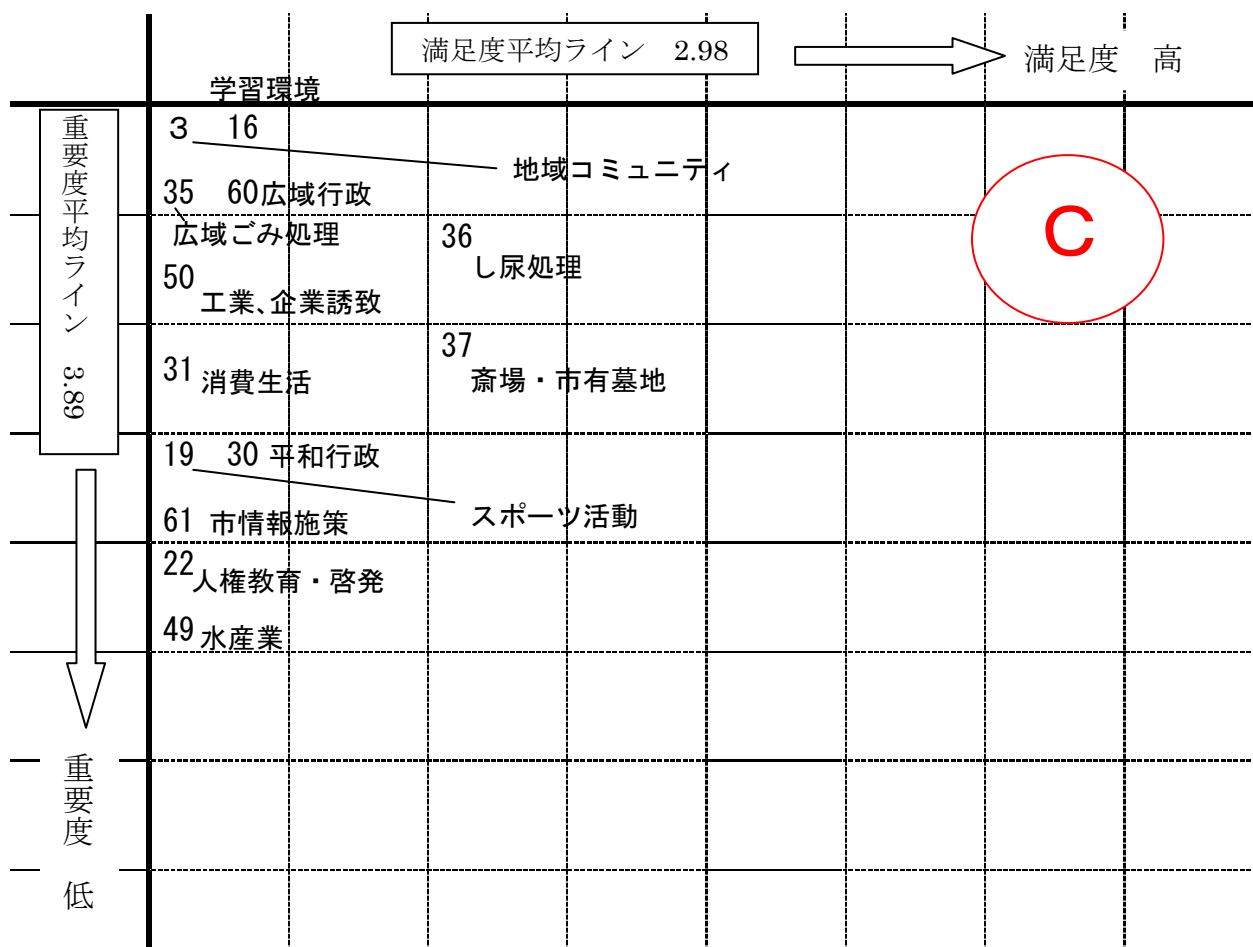


主な項目

施策の項目	重要度		満足度	
	評価	順位	評価	順位
25 救急活動	4.41	3	3.44	4
24 消防活動	4.26	9	3.45	3
34 ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	4.21	10	3.33	5
32 上水道の供給	4.15	13	3.76	1
33 下水道の整備	4.17	12	3.62	2
14 義務教育(小中学校)の充実	4.11	14	3.20	8
10 健康増進(市民の健康づくり、疾病予防)	4.09	16	3.15	10
15 家庭・地域と学校との連携	4.00	22	3.17	9

C 現状十分エリア(重要度低+満足度高)

これからの重要度が平均より下位であるが、現在の満足度が平均よりも高い項目の一覧です。現状を維持しながら、満足度を低下させない施策の取り組みを図る必要があると考えられます。



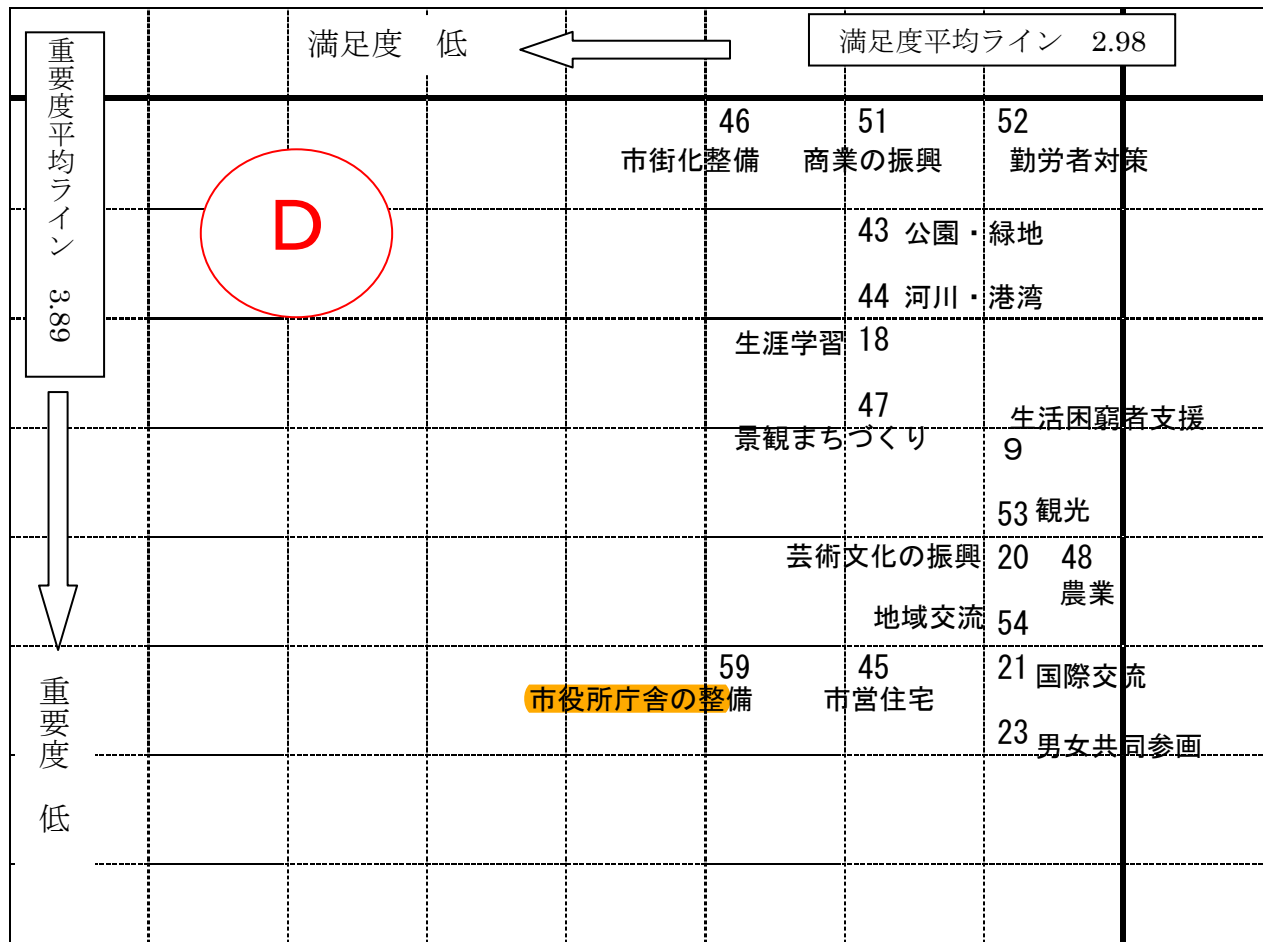
主な項目

施策の項目	重要度		満足度	
	評価	順位	評価	順位
37 斎場の運営、市有墓地の整備	3.64	46	3.23	7
36 し尿処理(収集業務、浄化槽設置など)	3.75	40	3.26	6

D 見直しエリア (重要度低＋満足度低)

これからの重要度が平均より下位であり、また、現在の満足度も平均よりも低い項目の一覧です。

施策のあり方や必要性を検討していく必要があると考えられます。



主な項目

施策の項目	重要度		満足度	
	評価	順位	評価	順位
59 市役所庁舎の整備	3.49	53	2.77	53
45 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	3.48	54	2.85	43
18 生涯学習の充実	3.63	47	2.84	44
47 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	3.66	45	2.84	46
43 公園・緑地の整備	3.72	42	2.89	39
44 河川・港湾の整備、活用	3.71	43	2.83	47

6 具体的なアイデア

「重要度」の高い（重要を選択した）項目について、「こうした事業、施策を行って欲しい」という具体的なアイデアをお聞きしましたところ、63人の方から提案がありました。

※いただきましたご意見等は、市において要約し施策の項目に割り振っています。

施策の項目	ご意見
3 地域コミュニティ活動の促進	・地域放送が聞こえにくい。その対策。 ・地域コミュニティ活動について、生き活きと住み続け、交流できる場所づくりを支援する制度。
4 地域福祉の取組みの推進（住み慣れた地域で安心して生活が送れる環境づくり）	・病院及び高齢者が使用する場所等に駐車場を整備。 ・曾根駅付近に高齢者の必要とする医者（病院）を。 ・ボランティアの希望等を提出していても活用できていない。活用を。 ・高齢者の持てる能力をどんどん引き出し、社会に貢献できる場を。 ・小さい子から老人までが生き生きと触れ合えるまちづくりを。
5 子育て支援の充実	・乳幼児達が集まって遊べる無料の屋内施設を。 ・就学前の子どもが集う広場の充実。 ・いつでも親子が行きたい時に行ける子育て支援センター設置。 ・学童保育とは別に短時間でも預かってくれる制度。
8 高齢者福祉、介護保険事業の充実	・保険料の負担が大きい。金がある人しか病院にかかれない。ボランティアをポイント制にして、ポイントでも介護が受けられる制度を。（高齢でお金が入らなくてもボランティアできる場所でポイントをもらう。）
6 ひとり親家庭の自立支援 9 生活困窮者への支援	・生活保護、母子家庭への手当など、本当に必要か審査を厳しくするべき。（偽装離婚などを見破れるシステムにするべき） ・働く気がなくなるほど高額な手当をださないようにするべき。
10 健康増進（市民の健康づくり、疾病予防）	・健康診断の定期的な実施。 ・子どもの任意予防接種の無料化。
11 地域医療の強化（救急医療体制の充実、市民病院の充実）	・高砂市民病院が、高砂市民の役に立っておらず、市民の医療の安心度が低くなっている。市民病院の充実からも循環器、小児科の充実を。
12 福祉医療の充実（高齢者、乳幼児、障がい者、母子家庭等への医療費助成）	・子どもの医療費の負担減、値下げ。（できれば無料） ・他市では、乳児医療の所得制限もなく病院に行きやすかった。妊娠の時も他市の友達は補助がでたが高砂市ではでない。他市と同制度を。
14 義務教育（小中学校）の充実	・少数学級、質の高い教師の採用等、県の基準にこだわらず、お金をかけて優秀な人材を子どもの頃から育成。 ・文化振興のためにも、全中学校にコーラス部の振興を。
16 学習環境の整備（学校施設整備、給食、空調など）	・中学校給食の実施。 ・学校にストーブを設置。

施策の項目	ご意見
17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など)	・図書館の充実、きれいにする。 ・憩いの森(加古川市のウェルネスパーク的なもの)を希望。 ・図書館等の文化的施策を重視するべき。 ・納税分が、納税者に還るよう図書館と言える図書館を。 ・図書館を宝殿駅からアクセスの良い場所に。 ・米田多目的広場への中央図書館建設。 ・本の返却だけでも駅でできるようにするなど働いている人も利用しやすいしくみ作りを。 ・図書館新設後も現在の図書館を分館として残すなど複数化を。
18 生涯学習の充実	・子ども会活動への助成など、親が楽しみ健全に育つ場、機会をもっと増やす取り組みを。 ・公民館で語学(英会話等)の講座の開設を。 ・講座は社会人でも参加できるよう平日 18 時以降や休日の時間帯を。
19 スポーツ活動の推進	・スポーツ分野において、市職員も参加し、事業を盛りあげる。 ・スポーツを支援し、発表、発信する施策をもっと活発に実施。 ・温水プールの整備。
20 芸術・文化の振興	・芸術を支援し、発表、発信する施策をもっと活発に実施。 ・県指定文化施設等を集中管理し、ミュージアム化すると同時に市の施設の一部として活用。(例えば、図書館、美術館等、いろいろな用途が考えられ、文化財の管理と利用の一体化モデルとして全国にアピール。)
25 救急活動	・北浜町にある救急ステーションを高砂市西部に消防署(分署)として、24 時間活動できる拠点の建設。
26 防災活動(自然災害(地震・浸水など)の総合的な対策など)	・自然災害、異常気象対策(水害、地震、竜巻等)発生時における防災品等の準備費用の補助。 ・避難準備の発令は市に問い合わせても電話がつながりにくく、例えば地域の施設(市立体育館など)でも情報が入手できるよう改善を。 ・災害等が多く発生しているので、加古川の浸水対策を見直してほしい。 ・防災について、公の機関では市民全員を守るには力不足で、地域の中で助け合いがあれば災害に対し、被害は最小限で済む。個人が自分にできることを地域に行い、色々な小さい力を有効にまとめていくのが公の機関の仕事とするような町づくりを進めていく必要が早急にある。(具体的には自治会や地域防災会が管轄する地域の中に誰がいて、どんな技能を持っていて、万が一の時に、その力を地域に奉仕頂けるようなシステムを作るべき。そういうシステムに近いものを持っている自治体・自治会があり、そのようなシステムを構築したうえで防災訓練を行えば、なお強力なものになるはず。この提案はお金がたくさんかかるわけではなく、市民の協力する気持ち・行政のやる気があればできる。)

施策の項目	ご意見
27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	・雨が降ると浸水するかと心配。法華山谷川の整備をし、不安の解消を。 ・自然災害で河川、下水雨水の整備、各地で大雨による災害が起きているのでその対策を。 ・台風のたびに避難しなくてもよいよう、早急に大雨時の浸水対策を。 ・松陽の住民だが、大雨の度、浸水が心配。 ・地区周囲の水路(農業水路含む)整備。 ・防災道路(火災、山崩れ)の新設。
28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	・防犯対策として街灯をもっと増やす。
29 交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	・宝殿駅南側自転車置き場の設置。 ・通学路の危険(特に交通安全)防止対策として、細い路地を逆に利用した通学路専用。 ・交通安全対策として、交差点での左折、右折車の正しいウインカーの出し方、指導と取締りを。 ・道路の駐車違反者の取締りの実施。
32 上水道の供給	・市のイメージを強める意味で上水の料金は日本一安くするべき、そのためには、事業としてたとえ赤字であっても他の事業で補填すべき。 ・塩素が以前より少なくなっているのかもしれないが、まだまだ飲めません。塩素を脱した本当においしい水の供給を。 ・下水道、上水道とも高い。(独占企業)収入から比べれば料金が低い。上下水道料金の値下げを。
33 下水道の整備	・下水道料金の値下げ。 ・下水道の早期整備。(地区単位の建設)
35 広域(加古川市・稲美町・播磨町)ごみ処理の推進 60 広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)	・広域ごみ処理施設について、もっと一般市民へのアピールを。(現状のごみ処理場、状況他、以前の施設の問題等)
37 斎場の運営、市有墓地の整備	・(斎場で)お茶などセルフサービスになっていて疲れる(お弁当持ち込みで、片付け他)ので、料金を取ってもいいので考えてほしい。
40 土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	・阿弥陀地区にて土砂採取し池の土手を修理したが、採取した後の道路、水道の整備が未完成。早急に地元が納得できるよう説明し、途中で放り出さないで、残りの工事の完了を。
41 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	・市道の整備。
42 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	・老朽化した橋等の長寿命化、耐震化。 ・老朽化した社会資本インフラの整備には人・物・金・時間が必要で一朝一夕にはできないため、早急に計画をたてて推進していくべき。

施策の項目	ご意見
43 公園・緑地の整備	・公園を増やす、海浜公園のような大きな、きれいな公園をつくる。 ・公園に総合遊具を。 ・所々、車で走っていると木が妨げになり、見通しが悪く危ない。運転の妨げにならないような街路樹に。
46 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	・もっと開けたきれいで活気のある駅前に。(高砂駅は町の顔なので、そういう所からみんなの意識も変わる。) ・市の玄関口である山電高砂駅や宝殿駅の周辺整備を進めて、便利で印象の良い街づくりを。 ・JR曾根駅前広場(南北とも)の整備。
48 農業の振興 49 水産業の振興 50 工業の振興、企業誘致の促進 52 勤労者対策(労働環境の整備、雇用の確保、勤労者福祉の充実など)	・企業誘致を促進し、雇用確保につなげる。
51 商業の振興	・高砂銀座通りの商店街に活気を。 ・商店等、かなりさびれてしまっており、新しいアーケード等の設置を。 ・高砂市内、休日でもぶらついて見る所がない。(若者たちは特にそう思っている。飲食とも高砂(田舎)に合った店がほとんどで、センスのある店が少ない。飲食店だけでない。何か買い物するのでも、ちょっと洒落たものと思った時にはまず神戸に行く。)
53 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	・県内でも高砂市を知らない人が多くおり、市をもっとアピールするべき。 ・鹿島神社などは有名ではあるが、やはり県外での知名度は低く感じる。石の宝殿や高砂人形など、観光振興の起爆剤になり得るものがあるので、それらを上手く取り扱うべき。(ゆるキャラには断固反対。当たればでかいが、外れればただの恥さらし。)
55 市の財政運営の健全化(土地開発公社解散など) 57 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	・健全な運営を。(何が絶対必要か、必要なくてもいけるのかを見極めて運営をすることが大事な時代で、無理なことはしない。) ・職員数のスリム化。 ・議員定数の削減。 ・職員の給与が高すぎ、民間企業を見習うべし。 ・市役所内の改革を推進する必要あり。
58 市職員の人材育成の推進	・来訪者は順番待ちをしていますが、部下が忙しくても課長は隣の課長？と笑顔で長時間うだうだ話している。何をしているのか。 ・市役所も汚いし、市職員の対応も非常に粗末でひどい。12時に職員がゾロゾロと正面玄関から昼食に出ていく様子は無様である。
59 市役所庁舎の整備	・市役所庁舎は、他市に比べて見劣りがするので改築を検討すべき。

施策の項目	ご意見
61 市の情報施策の充実(ホームページの充実、電子申請、行政手続きの電子化など)	・市の窓口のどこに行けばよいかわかりやすく。ホームページでもわかるように。
市施策全体について	・高砂市に住んでいて市内に設備がなく、隣の町に行かなくてはならないものが多すぎる。他の市を見習ってほしい。 ・小さい行政にして、あまりサービスをしない代わりに住民税とか健康保険料を下げて若い市民やファミリー層を集めてみてはどうか。高齢者の負担率を反対覚悟で3割負担にしてみるとか。1～10割負担で健康保険料を自由選択制にしてみるとか。市内の新築を用途に拘らず全部耐火構造にするとかは、どうか。(ただし、学校教育の質を下げると阪神間の高額納税者は集まらないと思う。)

7 行政全般へのご意見、改善点

高砂市の行政施策全般について、また、特に、「満足度」の低い（不満を選択した）項目について改善点のご意見等を伺い、71人の方からご回答がありました。

※いただきましたご意見等は、市において要約し施策の項目に割り振っています。

施策の項目	ご意見
1 市民参画(市政・まちづくりへ参画できる機会の充実)	・少しずつ、広報などで新しい取組を目にすることもあり、良くなってきているようだが、他市に比べるとまだまだ差がある。行政だけではできない部分もあると思うので、積極的に市民の意見を聴いて、地域や行政も協働してまちづくりをしていけばよい。 ・高齢者がまちづくりに参画できるような取組みを。
2 広報・広聴活動の充実	・情報があまり流れてこない。万灯祭も、高砂の何%の方が知り、見に行こうとしているか。もっと高砂市が目指すまちづくりを明確にして若い人が生き生きとやりたいことができ、多くの人と触れ合い助け合える場づくりを。 ・高砂の良いところや実際やっていることを伝え、仲間づくりを盛り上げていければいいのではないかな。 ・今回の調査の各項目のほとんどが一般市民に周知されていない。
3 地域コミュニティ活動の促進	・住民同士があいさつできる社会づくりが何より先かも。
5 子育て支援の充実	・他自治体でしている新婚夫婦に援助金が出る制度を。 ・子育て支援施設の充実を希望。 ・子どものための施策を充実。 ・子供の衛生上とても不快な感じで、小さな子供にきれいなところで遊ばせたいので、古すぎる梅井保育園の改装を。
8 高齢者福祉、介護保険事業の充実	・ふれあいサロン等の状況を見直し、文化面に大切な予算を。 ・見守りは必要だが、福祉の名のもとに不要なものをプレゼントするなど高齢者に対し、行政の思惑による押し付けはやめ、それよりも市職員の資質向上や、民生委員の人権感覚の向上に予算を。 ・商業施設にいるテレビの前のシニアの方などの場所づくりを。
9 生活困窮者への支援	・生活保護の事で相談した時に冷たく説明され、最後にはバカにされた感じを受けた。相談しやすい窓口に。
10 健康増進(市民の健康づくり、疾病予防)	・乳幼児予防接種について、水疱瘡やおたふく風邪も助成の対象に。
11 地域医療の強化(救急医療体制の充実、市民病院の充実)	・疾病予防、地域医療の強化のため、市民病院の充実を。
13 幼児教育(幼稚園)の充実	・幼保一体になって質が下がった。 ・私立幼稚園に通う世帯に対しての補助の検討を。

施策の項目	ご意見
14 義務教育(小中学校)の充実	・小中学校統合。
16 学習環境の整備(学校施設整備、給食、空調など)	・建物や中の物が古いので、学校施設の整備を。 ・中学校給食、公立学校(小中高)の各部屋にエアコンを完備。(夏の熱中症対策にもつながる。)
17 社会教育施設の整備(図書館、教育センター、公民館など) 20 芸術・文化の振興	・図書館建設等、文化行政の積極的な推進。(図書館は10万人規模の自治体としてはあまりにひどく早急に解決を。) ・新図書館の早期建設。 ・図書館の充実。(図書館は他市に行っているが、高砂市にもと、ずっと期待している。) ・町興しの原動力となるものは教育と文化活動。(都市の人口の増減推移を見ても教育文化度の高い都市、近県で人口増加が著しい滋賀県にある市の図書貸出数は48万冊/年である。)
19 スポーツ活動の推進	・スポーツにさらに力を入れてほしい。 ・「ハンカチメモリアルスタジアム」は、当時小学生だが、ダサイと思った。すぐに改名すべき。(存命する著名人の人気は低迷することがあるので、するなら存命でない人気がある程度固まった人にするべき。)
27 浸水対策(河川、ため池、水路、下水道雨水の整備)	・災害時の浸水地域の減少を。 ・法華山谷川の治水対策。(雨が降る度に法華山谷川があふれそうで心配。法華山谷川の川底の堆積物除去、数カ所の雨水側溝排水ゲートの開閉自動化(2年前の台風では河川水位が逆転し側溝に逆流したことが浸水の原因)など、浸水防止対策を早期に。) ・安全、安心な生活環境に向け、台風対策として河川整備を。(浸水被害の不安が払拭されず、住居の現在地での建替えも決断できない。) ・鹿島川や法華山谷川の治水対策を早急に実施。 ・治水工事の早期実施。(以前の大雨で道路が冠水し、被害を受けたところが、いまだ是正していない。伊保崎6丁目、新幹線高架下は少量の雨でも田んぼに供給する用水路があふれ、道路が冠水している。)
28 防犯活動(防犯意識の高揚、防犯環境の整備など)	・夕方の児童に帰宅を促す放送の最初と最後に言われる「こちらは高砂市です」と「以上、高砂市からでした」は押しつけがましく言わなくていい。
29 交通安全対策(交通安全施設の充実、交通安全思想の普及など)	・携帯電話をしながら走っている人を厳しく罰してほしい。
33 下水道の整備	・下水道が整備されてからかなりの年月が経っているのに、いまだに下水道に接続せず垂れ流しの家庭がある。下水道事業は赤字との話であるのに、この状態を放置しているのは不合理であり、徹底した対応を。

施策の項目	ご意見
34 ごみ処理(収集業務、ごみ減量化対策など)	・週2回行っているごみ収集の事で業者委託の所はワンマン事業で行っているのに比べ、直営のところは3人業務である。同じ仕事で安全性の問題、また3人業務は人件費が無駄であり、2人業務が妥当では。 ・生ごみに圧をかけ水分を除く器具を以前個数限定で配布があったが、市が推進するのなら希望者全員に配布できるように。(ごみを減らそうという意識がなえてしまう。) ・ごみ回収を民間に任せたが、回収時間やルートがバラバラ等、サービスが著しく低下した。委託した市は責任をもって指導を。 ・ごみの分別が面倒。(必要性を感じられないので前の分け方に戻す。)
35 広域(加古川市・稲美町・播磨町)ごみ処理の推進 60 広域行政の取組み(防災、ごみ処理など様々な分野で他の自治体との連携の強化)	・高砂市のごみ処理場建設反対。
39 地域環境の保全(公害対策、生活環境の向上)	・道路について、ゴミが多く、雑草が伸びているところが多く見苦しい。 ・ごみを田んぼで焼却している人がおり大変迷惑。行政で指導を。(洗濯物に臭いが付き、洗い直しが必要になる。) ・犬のふんとポイ捨てのマナー違反を取り締まる。
40 土地利用(保全・活用、田園集落の環境整備、無秩序な開発、市街化の防止など)	・国道2号線から北側の農地を資材置場や個別住宅など農地転用は規制して計画のあるまちづくりを。 ・街並みをもっと綺麗に整備。 ・阿弥陀地区は水路全てにおいて市中心部より遅れている。税金等は市中心部と同様に納めているのに不公平で、至急改善を。
41 地域交通網の充実(バスの充実、道路の整備など)	・交通インフラの改善。(通行道路等) ・交通(バス)が不便で市民病院に行けない。(平津から福祉センター、市民病院へ小さいマイクロバスを。) ・バスの便が無さすぎ。 ・歩道がない道路が多い。 ・駅から市役所、市民病院等へのアクセス(道路、交通機関)が不十分。 ・宝殿～曽根間に新駅を設置。 ・道路を〇〇通り、〇〇筋など、特定の名称をつけた道路にすれば。
42 社会インフラの整備(道路、橋などの長寿命化、最適化)	・道路の整備において部分的に補修すると他の部分と平均が取れず、自転車や歩行中に危険を伴うことがある。ボコボコにならないように、ならしてもらえると、子供(幼児)や年配の方も安全に通行できる。
45 市営住宅の整備、統廃合、跡地の利活用	・阿弥陀町中所北の市営住宅を早急に撤去。 ・市営住宅は、山陽電鉄沿線に統合された高層住宅とし、少ない土地で多数の住宅が得られる鉄筋高層とし、商業地域内に選定すれば、高齢化する住民にやさしい市営住宅に生まれ変わる。

施策の項目	ご意見
46 市街地整備(良好な宅地の確保、鉄道駅周辺の整備など)	・JR曾根駅周辺の整備について、駅には北側にしか入口がないため、駅南側の住民は陸橋を渡らざるを得ないが、階段の昇降は高齢者にはきつい。また、冬期、階段が凍結している日もあり、滑って危険。 ・JR曾根駅にはエレベーターが設置されたが、駅前整備が遅れている。 ・山電曾根駅をもっと美しく感じの良い環境に。また、食料品店と医者(内科、外科)を希望。 ・山電沿線がJR沿線と比較して発展していない。過疎化の進行が深刻。
47 景観まちづくり(景観の保全・創造、屋外広告物規制など)	・特定の国会議員等のポスターが年中、町中に貼っており、観光、景観を言うのであればこれらは非常に目障り。
50 工業の振興、企業誘致の促進	・工業の振興、企業誘致の促進は不要。高砂市は通勤するには便利な立地条件を満たしており、高砂市にもう工場はいらない。敷地のせまい市なので、もっと他に建設するものがあるはず。工場を誘致したため、裕福になったが、失った自然はもう戻ってこない。
51 商業の振興	・大きなショッピングモールを。衣類、家具等、他市へ買いに行かなければならない。
53 観光の振興(資源の開発、観光事業の推進など)	・ぼっくりんのCDを作る費用があるのなら、老人、子供、ひとり親の支援にまわすべき。
54 地域交流(地域のブランド化と情報発信、他都市との交流など)	・ブライダル都市高砂について、名前だけで、何をしているのか市民はよくわからない。
55 市の財政運営の健全化(土地開発公社解散など) 57 市の行政改革の推進、効果的・効率的な行政経営	・古い体質が多すぎるので、不要な物の整理、解散、人員の刷新等を。 ・予算について、各分野で使い切り、使わないと来年度は予算がとれなくなるなどの従来の方法はやめ、本当に必要な予算を。(無理に不要な予算をとったり、順番での予算や使い切りはやめる。) ・市長の改革姿勢が見えない。市役所の職員が税金で食べていることを意識していないし、市を良くする気がない。
58 市職員の人材育成の推進	・市職員で仕事ができない人材がたくさんいる。民間会社であれば首切りになる人が多くいる。もっと適応場所につけるよう人事を考える。 ・市職員で感じが悪い対応の方がいる。わからないから尋ねているので、そこをもう少し考えて親切な対応を。(高齢者の方にバカにするような対応を見たことがある。) ・適材適所の配置を。(仕事をする(できる)職員とそうでない職員との差が大き過ぎる。) ・市職員は、市民にサービスする精神で働く。(議会对応も大切だが、本当に市民にとって大切なことに信念を貫いてほしい。) ・市職員は割と一生懸命行政施策に励んでいるので、これからも頑張ってもらいたい。

施策の項目	ご意見
59 市役所庁舎の整備	・市役所(本庁舎)周辺を整備。(例として、中庭(池)を埋める。そして駐車場にする。職員(の車)は本庁舎敷地内から出してもらう。) ・サービスコーナー等支所の充実を。(市役所には運転免許がなくバスを利用しているが、本数が少なくロス時間が多くなり、市役所に行かなければならない時は困っている。支所に仕事全般がわかる人を配置し、ある程度の仕事を行う。)
税について	・固定資産税や自動車税など、徴収時期について、会社員が一時金をもらえる7月と1月に支払いができるよう、検討してほしい。 ・夜勤等で所得が上がり、その総所得から税が計算されるのはおかしい。命を削って働いているのにそこから税が取られるのはどうか。
市施策全体について	・市全体に活気がない。何もかも中途半端。 ・全てにおいて非常に不満である。 ・様々な事業を推進するのはいいが、失敗した時に誰がどう責任を取るのかはっきりした上で推進を。市民の税金を使っているという意識が非常に低いと感じる。 ・地域にもよるが過疎化が急速に進むような地域が増えてきている。商工業の活性と若年人口の増加など色々な要因を組み合わせで以前の高砂市のように地域の輪を作れるまちづくりを。 ・何か問題が出たところだけを繕うような施策ばかりに感じる。 ・公共事業の元受を神戸市等に依存せず、市内業者に委ねるように。 ・このようなアンケートはもっと早く、定期的の実施すべきだった。 ・このような行政施策全般についての調査をもっと早く何年も前から実施すべきであった。(図書館一つ建てられないのだからなさない。) ・各課リーダー的な部署にある者はもっと市政について責任を感じ、熱意を持つべきだ。 ・最近、高砂市内に引っ越してきたので、満足な回答ができませんが、検討ができない項目については3番の「ふつう」に丸を付けた。他市より転入いたしましたが、いろいろな面で大変満足している。 ・高砂のイメージは何年過ぎても田舎。高砂に来て40年あまりたったが、変わったところは、高砂駅前の商店のブリキが錆びただけ。 ・文化会館に市内企業が何をつくるどころか一部展示しているが、多くの企業があるので地場産ビルを。また、図書館、美術館をつくり、市役所も洒落たビルに。
その他	・各種団体の長や幹部役員が長期にわたって続けているのはどうか。

8 調査結果についての考え方

高砂市のイメージについて

市としては、全て100%をめざす項目です。

「愛着・親しみがある」「住みよい」とお思いの方が70%を超えていますが、それに比べ「住み続けたい」とお思いの方が68.8%と低くなっていることの改善が必要です。

また、年齢区分では30歳代以下の若年層の方が、地区では高砂地区の方が、居住期間では5年以上10年未満の方が、全項目において評価が低くなっています。

これらのことを踏まえ、それぞれの評価が向上する取組みを進めていく必要があります。

市施策の総合的な満足度

「ふつう」から「満足」までの方が73%おられる一方、「不満」「やや不満」とされている方が2割を超えております。

また、5点満点の評価とした場合、全体では2.9点ですが、年齢区分では50歳から59歳までの方が、地区では中筋地区の評価が低く、不満と感じておられる割合が高くなっています。

これらのことを踏まえ、不満を感じさせない市政運営にさらに努める必要があります。

施策ごと重要度と満足度

施策の各項目において、「重要度—満足度」の差が大きいものが「重要だけど満足されていない項目」と分析するものです。

市の各部署が施策を実施するにあたって、満足度の低い項目について満足度が向上する取組みを行うことはもちろん、「重要度—満足度」の差が大きい項目について特に優先的に取組む必要があると考えます。

満足度、重要度のランキングでは、全体での評価と、年齢別、地区別での評価において、それぞれの区分によって項目が異なっています。

全体での判断に加えて、年齢、地区の特性も考慮に入れ施策・事業を実施する必要があります。

重要度と満足度の分布図について

市が施策を実施するにあたって、優先的に実施する必要があると考えられる項目を分析するものです。重要度が高く満足度が低い項目（Aのエリア）がこれにあたります。

Bエリアは、現状維持項目としていますが、満足度が高いと言っても平均値の中ですので、満足度をさらに向上する必要があります。

Cエリアは、現状十分としていますが、重要度は低いと言っても3点以上であり、重要な項目には変わりありませんので、満足度を低下させない取組みが必要と考えます。

Dエリアは、現状の施策では重要度、満足度とも低くなっていますので、施策のあり方などを再検討していく必要があります。（例 現状の市庁舎でなく、防災拠点としての庁舎、市民活動ができる庁舎などを検討等）

今後の取組について

いただきましたご提案、ご意見等も踏まえ、この調査結果を十分活用します。

今後、定期的に市民満足度調査を実施し、次回の調査結果では、今回よりもそれぞれの項目の満足度が向上していくよう取組みを行い、市民の皆様にご満足いただける、住んでよかったと思えるまちづくりを進めてまいります。

平成 2 5 年度 高砂市民満足度調査 調査結果報告

発行 高砂市

編集 企画総務部 経営企画室
〒676-8501

高砂市荒井町千鳥 1 丁目 1 番 1 号
TEL 079-443-9007 (直通)